

MRL(insecticide) 茶(殺虫剤)

使用回数

注) 更新箇所: 赤枠 日本の値に比べて輸出相手国の値が低い場合は紫色

2014/12/19 現在

薬品名	有効成分	有効成分 Active ingredient	種類	対象病害虫	希釈倍 率	収穫前 日数	本剤	有効成分	日本Japan (ppm)	Codex (ppm)	USA (ppm)	EU (ppm)	Hong Kong (ppm)	Russia (ppm)	Singapore (ppm)	Taiwan (ppm)
Mr.シヨーカー水和剤	シラフルオフェン20.0%	silafuofen	ピレスロイド系 ヘレトリン系	チャノコカクモンハマキ、チャハマキ、チャノホソガ、ヨモギエダシヤク、チャノミドリヒメヨコバイ、チャノキイロアザミウマ	2000	21	2	2	80	-	-	-	-	-	-	-
アーデント水和剤	アクリナトリン3.0%	acrinathrin	ピレスロイド系 ヘレトリン系	ヨモギエダシヤク、チャノキイロアザミウマ、カンザワハダニ、チャノミドリヒメヨコバイ	1000	14	3	3	10	-	-	0.05	-	-	-	2
アクトラ顆粒水溶剤	チアトキサム10.0%	thiamethoxam	ネオニコチノイド系	チャノキイロアザミウマ	2000	7	1	1	20	20	20	20	20	-	20	1
				チャノミドリヒメヨコバイ	2000~3000											
				コミカンアブラムシ、ツマグロアオカスカメ	3000											
アクテリック乳剤	ピリミホスメチル45.0%	pirimiphos-methyl	有機リン系	コミカンアブラムシ、カンザワハダニ、ツマグロアオカスカメ	1000	7	1	1	10	-	-	0.05	10	0.5	-	0.05
アグリメック	アバメクチン1.8%	abamectin	アベルメクチン系 ミルベマイシン系	チャノナガサビダニ、チャノキイロアザミウマ、カンザワハダニ、チャノホソガ、チャノホコダニ	1000	7	1	1	1	-	0.01	0.02	-	-	-	-
アグロスリン水和剤	シベルメトリン6.0%	cypermethrin	ピレスロイド系 ヘレトリン系	ヨモギエダシヤク、チャノキイロアザミウマ、チャノミドリヒメヨコバイ	1000~2000	14	1	1	20	15	-	0.5	20	-	15	2
				チャノコカクモンハマキ、チャハマキ、チャノホソガ	1000											
アタックオイル	マンシ油97%	petroleum oil	マンシ油(気門封鎖)	カンザワハダニ	50~100	春季発芽前 又は摘採直後	-	-	許容値設定 除外	-	許容値設定 除外	許容値設定 除外	-	-	-	許容値設定 除外
				チャトゲコナジラミ、クワシロカイガラムシ	50~100	10月~3月	-	-	許容値設定 除外	-	許容値設定 除外	許容値設定 除外	-	-	-	許容値設定 除外
				チャトゲコナジラミ	100	4月~9月	-	-	許容値設定 除外	-	許容値設定 除外	許容値設定 除外	-	-	-	許容値設定 除外
				クワシロカイガラムシ	100~150	4月~9月	-	-	許容値設定 除外	-	許容値設定 除外	許容値設定 除外	-	-	-	許容値設定 除外
アタブロン乳剤	クロルフルアズロン5.0%	chlorfluazuron	ベンゾイル尿素系	チャノコカクモンハマキ、チャハマキ、ヨモギエダシヤク	2000	14	2	2	10	-	-	-	-	-	-	5
アデオン乳剤	ペルメトリン20.0%	permethrin	ピレスロイド系 ヘレトリン系	チャノコカクモンハマキ	2000	14	1	1	20	20	-	0.1	20	-	20	10
				チャノキイロアザミウマ、チャノミドリヒメヨコバイ、チャノホソガ	2000~3000											
アドマイヤー顆粒水和剤	イミダクロプリド50.0%	imidacloprid	ネオニコチノイド系	チャノキイロアザミウマ、チャノミドリヒメヨコバイ、チャノホソガ	5000~10000	7	1	1	10	-	-	0.05	-	-	-	3
				ツマグロアオカスカメ	5000											
アドマイヤー水和剤	イミダクロプリド10.0%	imidacloprid	ネオニコチノイド系	チャノキイロアザミウマ	1000~2000	7	1	1	10	-	-	0.05	-	-	-	3
				チャノミドリヒメヨコバイ	1000											
				チャノホソガ	2000											
アネキ乳剤	レピメクチン1.0%	lepimectin	アベルメクチン系 ミルベマイシン系	チャノコカクモンハマキ	1000~2000	7	2	2	0.3	-	-	-	-	-	-	-

薬品名	有効成分	有効成分 Active ingredient	種類	対象病害虫	希釈倍 率	収穫前 日数	使用回数		日本Japan (ppm)	Codex (ppm)	USA (ppm)	EU (ppm)	Hong Kong (ppm)	Russia (ppm)	Singapore (ppm)	Taiwan (ppm)
							本剤	有効成分								
アファーム乳剤	エマメクチン安息香酸塩 1.0%	emamectine benzoate	アベルメクチン系 ミルベマイン系	チャノキイロアザミウマ、チャノコカクモン ハマキ、チャハマキ、チャノホソガ、ヨモ キエダシヤク	1000~ 2000	7	1	1	0.5	-	-	0.02	-	-	-	0.05
				ハスモンヨトウ、チャノホコリダニ	2000											
アプロートエースフロアブル	ブプロフェジン20.0% ・ フェンピロキシメート4.0%	buprofezin ・ fenpyroximate	ブプロフェジン ・ 殺ダニ	クワシロカイガラムシ若齢幼虫、チャ ノミドリヒメコバエ、チャノホソガ、チャ ノホコリダニ、チャノナガサビダニ、チャ トゲコナジラミ	1000	21	1	ブプロフェジ ン:2 ・ フェンピロキシ メート:1	アプロート及びダニトロン参照							
アプロート水和剤	ブプロフェジン25.0%	buprofezin	ブプロフェジン	クワシロカイガラムシ若齢幼虫、ミ ントゲコナジラミ、チャノミドリヒメコバ エ幼虫	1000	14	2	2	20	-	20	0.05	10	-	-	1
アプロートフロアブル	ブプロフェジン20.0%	buprofezin	ブプロフェジン	クワシロカイガラムシ若齢幼虫	1000	14	2	2	20	-	20	0.05	10	-	-	1
ウララDF	フロニカミド10.0%	flonicamid	フロニカミド	コミカンアブラムシ	2000	7	1	1	40	-	-	0.05	-	-	-	5
				チャノキイロアザミウマ、チャノミドリヒメ コバエ、ツマゲロアオカスミカメ	1000~ 2000											
エスマルクDF	BT生芽胞及び産生 結晶毒素10.0%	BT	BTと殺虫タンパク 質生産物	チャノコカクモンハマキ、チャハマキ、チャ ノホソガ	1000	発生初期(但 し、摘採7日 前まで	-	-	許容値設定 除外	-	許容値設定 除外	-	-	-	-	許容値設定 除外
エビセト水和剤	チオンクラム50.0%	thiocyclam	ネライストキシン類 縁体	チャノホソガ、チャノキイロアザミウマ、 チャノミドリヒメコバエ	1000	14	1	1	30	-	-	0.1	-	-	-	1
エルサン乳剤	フェントエート50.0%	phenthoate	有機リン系	コカクモンハマキ	1000~ 1500	最終摘採後 ~冬期	2	2	0.1	-	-	-	-	-	-	0.1
エルサン粉剤2	フェントエート2.0%			クワシロカイガラムシ、チャトケカ	1000											
				コカクモンハマキ	6kg/10a											
				チャトケカ	4kg/10a											
エンセタン乳剤	プロフェノホス40.0%	profenofos	有機リン系	チャノコカクモンハマキ、チャハマキ、チャ ノキイロアザミウマ、チャノホソガ	1000~ 1500	最終摘採後 ~萌芽前ま で(但し、摘採 60日前まで)	1	1	1	-	-	0.05	-	-	-	0.1
オサダン水和剤25	酸化フェンブタス 25.0%	fenbutation oxide	殺ダニ(有機ス ス系)	カンザワハダニ	1000~ 1500	最終摘採後 ~萌芽前ま で、但し、摘 採75日前ま で	1	1	1	-	-	0.1	-	-	-	-
オマイト乳剤	プロハルキット(BPPS) 57.0%	propargite	プロハルキット	カンザワハダニ	1500~ 2000	14	2	2	5	5	10	5	5	-	5	2
				チャノナガサビダニ	1500											
オリオン水和剤40	アラニカルブ40.0%	alanycarb	カーバメイト系	チャノコカクモンハマキ	750	14	3	3	5	-	-	-	-	-	-	-

MRL(insecticide) 茶(殺虫剤)

使用回数

注) 更新箇所: 赤枠 日本の値に比べて輸出相手国の値が低い場合は紫色

2014/12/19 現在

薬品名	有効成分	有効成分 Active ingredient	種類	対象病害虫	希釈倍 率	収穫前 日数	本剤	有効成分	日本Japan (ppm)	Codex (ppm)	USA (ppm)	EU (ppm)	Hong Kong (ppm)	Russia (ppm)	Singapore (ppm)	Taiwan (ppm)
オルトラン水和剤	アセフェート50.0%	acephate	有機リン系	チャノキイロアザミウマ、チャノミドリヒメヨコバイ	1000~2000	30	2	2	10	-	0.02	0.05	0.1	-	-	0.25
				チャノコカクモンハマキ	1000~1500											
カーラフロアブル	クロフェンテジン40%	clofentezine	クロフェンテジンヘキシチアゾクスジフロビダジン	カンザワハダニ	2000~3000	21	1	1	20	-	-	0.05	-	-	-	0.1
				チャノナガサビダニ	2000											
カスケード乳剤	フルフェノクスロン10.0%	flufenoxuron	ベンゾイル尿素系	チャノナガサビダニ、ヨモギエダシヤク、チャノキイロアザミウマ、チャノコカクモンハマキ、チャハマキ、チャノミドリヒメヨコバイ、チャノホソガ、チャノホコリダニ	4000	7	2	2	15	-	-	15	15	-	-	15
カネマイトフロアブル	アセキノシル15%	acequinocyl	アセキノシル	カンザワハダニ	1000	7	1	1	40	-	-	0.02	-	-	-	-
カルホス乳剤	イソキサチオン50.0%	isoxathion	有機リン系	クワシロカイガラムシ、ヨモギエダシヤク、コカクモンハマキ、チャノホソガ、チャノホコリダニ	1500	21	1	1	5	-	-	-	-	-	-	5
ガンバ水和剤	ジアフェンチウロン50.0%	diafenthiuron	ジアフェンチウロン	ツマグロアオカスミカメ	1000	14	1	1	20	-	-	-	-	-	-	5
				チャノミドリヒメヨコバイ、チャノキイロアザミウマ	1000~1500											
				チャノナガサビダニ、チャノホコリダニ	1500											
キラップJ水和剤	エチプロール10.0% シラフルオフェン20.0%	ethiprole silafiuofen	フェニルピラゾール系(フィロピール系) ピレスロイド系 ピレトリン系	チャノキイロアザミウマ、ツマグロアオカスミカメ、チャノホソガ、チャノミドリヒメヨコバイ、マダラカサハラハムシ、ヨモギエダシヤク、コミカンアブラムシ	2000	7	1	エチプロール:1 シラフルオフェン:2	キラップ及びMr.ジョーカー参照							
キラップフロアブル	エチプロール10.0%	ethiprole	フェニルピラゾール系(フィロピール系)	チャノキイロアザミウマ、ツマグロアオカスミカメ、チャノホソガ	2000	7	1	1	10	-	30	-	-	-	-	-
コテツフロアブル	クロルフェナビル10%	chlorfenapyr	クロルフェナビル	チャトケコナシラミ、チャノナガサビダニ、ヨモギエダシヤク、チャノキイロアザミウマ、カンザワハダニ、チャノコカクモンハマキ、マダラカサハラハムシ、チャノミドリヒメヨコバイ、チャノホコリダニ	2000	7	2	2	40	-	0.01	50	-	-	-	2
コルト顆粒水和剤	ピリフルキナゾン20.0%	pyrifluquinazon	ピリフルキナゾン 作用機作不明	クワシロカイガラムシ、チャノミドリヒメヨコバイ、チャノキイロアザミウマ	2000~3000	7	2	2	20	-	-	-	-	-	-	-
				チャトケコナシラミ	3000											
				ツマグロアオカスミカメ	2000											
サイハロン水和剤	シハロリン5.0%	cyhalothrin	ピレスロイド系 ピレトリン系	チャノコカクモンハマキ、チャノホソガ、チャノキイロアザミウマ、コミカンアブラムシ、チャノミドリヒメヨコバイ、ヨモギエダシヤク、チャハマキ	2000	7	1	1	15	-	(2016年登録予定)	1 (as Lambda-cyhalothrin)	-	-	2	
サブリンF	BT生芽胞及び産生結晶毒素10.0%	BT	BTと殺虫タンパク質生産物	チャノコカクモンハマキ、チャハマキ	1000	発生初期(但し、摘採7日前まで)	-	-	許容値設定除外	-	許容値設定除外	-	-	-	-	許容値設定除外

薬品名	有効成分	有効成分 Active ingredient	種類	対象病害虫	希釈倍 率	収穫前 日数	本剤	有効成分	日本Japan (ppm)	Codex (ppm)	USA (ppm)	EU (ppm)	Hong Kong (ppm)	Russia (ppm)	Singapore (ppm)	Taiwan (ppm)	
サムコルフアブル10	クロラントリニプロール 10.0%	chlorantranilop ole	シアミド系	チャノコカクモンハマキ、チャハマキ、ヨモ キエダシヤク	2000	3	1	1	50	-	50	0.02	-	-	-	2	
				チャノホソガ	2000~ 4000												
				ハスモンヨトウ	4000												
サンマイルフアブル	ピリダベン20.0%	pyridaben	殺ダニ	チャノナガサビダニ、チャノミドリヒメヨ コバイ、チャノホコリダニ	1000~ 2000	14	2	2	10	-	-	0.05	-	-	-	5	
				チャノキイロアザミウマ、カンザワハダニ	1000												
ショットガン	ダイアジノン40.0%	diazinon	有機リン系	クワシロカイガラムシ	1000	最終摘採後 ~12月まで	1	1	0.1	-	-	0.05	0.1	-	-	2	
スカウトフアブル	トラロメリン1.4%	tralomethrin	ピレスロイド系 ヘレトリン系	チャノホソガ、チャノミドリヒメヨコ バイ	1500	7	3	3	10	-	0.02 (expiratio n/revocat ion date)	-	-	-	-	0.05	
スタークル顆粒水溶剤	ジノテフラン20.0%	dinotefuran	ネオニコチノイド系	チャノキイロアザミウマ、チャノホソガ、 チャノミドリヒメヨコバイ、ツマクアオカ スミカメ、コミカンアブラムシ	2000	7	2	2	25	-	50	0	25	-	-	10	
スターマイルフアブル	シエノピラフェン30.0%	cyenopyrafen	殺ダニ	カンザワハダニ、チャノホコリダニ	2000	7	1	1	60	-	-	-	-	-	-	-	
スピノエースフアブル	スピノサト20.0%	spinosad	スピノシン系	ヨモキエダシヤク、チャハマキ	4000	7	2	2	2	-	0.02	0.05	-	-	-	1	
				チャノキイロアザミウマ、チャノコカクモン ハマキ、チャノホソガ	2000~ 4000												
スプラサイト乳剤40	メチダチオン DMTP40.0%	methidathion	有機リン系	チャノホソガ、コミカンアブラムシ、クワシ ロカイガラムシ、ツノロウムシ	1000~ 1500	14	1	1	1	0.5	-	0.1	0.5	-	0.5	0.5	
				チャノキイロアザミウマ、チャノミドリヒ メヨコバイ、コカクモンハマキ	1000												
スプレーオイル	マシン油97.0%	petroleum oil	マシン油(気門封 鎖)	クワシロカイガラムシ、ハダニ類	100~ 150	5月~9月	-	-	許容値設定 除外	-	許容値設定 除外	許容値設定 除外	-	-	-	-	許容値設定 除外
				クワシロカイガラムシ、ハダニ類	50~100	10月~3月											
				チャトゲコナンゾミ	50	10月~3月											
スミチオン乳剤	フェニトロチオン (MEP)50.0%	fenitrothion	有機リン系	コカクモンハマキ、チャノホソガ	700~ 1000	21	1	1	0.2	0.5	-	0.05	0.5	0.5	0.5	0.5	
コカクモンハマキ、ツマクアオカスミカメ				1000													
ナガチャコガネ				2000~ 4000	10~12月(90 日前)												
センターリ顆粒水和 剤	BT生芽胞及び産生 結晶毒素10.0%	BT	BTと殺虫タンパク 質生産物	ヨモキエダシヤク、チャノコカクモンハ マキ、チャハマキ	1000	発生初期(但 し、摘採7日 前まで	-	-	許容値設定 除外	-	許容値設定 除外	-	-	-	-	許容値設定 除外	
ダースバン乳剤40	クロルピリホス40.0%	chlorpyrifos	有機リン系	チャノコカクモンハマキ、チャハマキ	1000~ 1500	14	2	2	10	2	0.1	0.1	2	-	2	2	
				クワシロカイガラムシ	1000												

MRL(insecticide) 茶(殺虫剤)

使用回数

注)更新箇所:赤枠 日本の値に比べて輸出相手国の値が低い場合は紫色

2014/12/19 現在

薬品名	有効成分	有効成分 Active ingredient	種類	対象病虫害	希釈倍 率	収穫前 日数	使用回数		日本Japan (ppm)	Codex (ppm)	USA (ppm)	EU (ppm)	Hong Kong (ppm)	Russia (ppm)	Singapore (ppm)	Taiwan (ppm)
							本剤	有効成分								
タニエモンフロアブル	スピロジクロフェン30.0%	spirodiclofen	殺ダニ	チャノナガサビダニ	2000	14	1	1	20	-	-	0.05	-	-	-	5

薬品名	有効成分	有効成分 Active ingredient	種類	対象病害虫	希釈倍 率	収穫前 日数	使用回数		日本Japan (ppm)	Codex (ppm)	USA (ppm)	EU (ppm)	Hong Kong (ppm)	Russia (ppm)	Singapore (ppm)	Taiwan (ppm)
							本剤	有効成分								
ダニゲッターフロアブル	スピロメシフェン30.0%	spiromesifen	殺ダニ	チャトゲコナンシラミ、チャノガサビダニ、カンザワハダニ、チャノホコリダニ	2000	7	1	1	30	-	40	50	30	-	-	-
ダニサラハフロアブル	シフルメトフェン20%	cyflumetofen	殺ダニ	カンザワハダニ	1000~2000	7	2	2	15	-	-	-	-	-	-	5
ダニトロンフロアブル	フェンピロキシメート5.0%	fenpyroximate	殺ダニ	クワシロカイガラムシ、カンザワハダニ、チャノミドリヒメヨコバイ、チャノホソガ、チャノホコリダニ	1000	21	1	1	10	-	20	0.1	-	-	-	5
ダントツ水溶剤	クロチアニジン16.0%	clothianidin	ネオニコチノイド系	チャトゲコナンシラミ、マダラカサハラムシ	2000	7	1	1	50	0.7	70	0.7	0.7	-	0.7	5
				チャノキイロアザミウマ、チャノミドリヒメヨコバイ、チャノホソガ	2000~4000											
				コミカンアブラムシ	4000											
チューリサイト水和剤	BT生芽胞及び産生結晶毒素10.0%	BT	BTと殺虫タンパク質生産物	チャノコカクモンハマキ	500~1000	発生初期(但し、摘採7日まで)	-	-	許容値設定除外	-	許容値設定除外	-	-	-	-	許容値設定除外
				チャハマキ、ヨモギエダシヤク、チャノホソガ	500											
チューンアップ顆粒水和剤	BT生芽胞及び産生結晶毒素10.0%	BT	BTと殺虫タンパク質生産物	チャハマキ	2000	発生初期(但し、摘採前日まで)	-	-	許容値設定除外	-	許容値設定除外	-	-	-	-	許容値設定除外
ディートラベックス油剤	メチルイソチオシアネート(MITC) 20.0% ジクロロプロペン(D-D) 40.0%	methyl isothiocyanate dichloropropene	ジチオカーバメート類及類縁体 ハロゲン化アルキル	センチュウ類	20~30L/10a (1穴当り2~3ml)	植付21日前まで	1	MITC:1 D-D:1	MITC:0.1 D-D:-	-	-	MITC: 0.02 D-D:-	-	-	-	-
ディアナSC	スピネトラム11.7%	spinetoram	スピロシン系	チャトゲコナンシラミ、ヨモギエダシヤク、チャノキイロアザミウマ、チャノコカクモンハマキ、チャハマキ、チャノホソガ	2500~5000	7	1	1	3	-	-	0.1	-	-	-	3
ディップテレックス乳剤	トリクロロホン(DEP)50.0%	trichlorfon	有機リン系	コカクモンハマキ、チャトクガ、チャノホソガ	1000	14	2	2	0.5	-	-	0.05	-	-	-	2
テテオン乳剤	テトラジノン8.0%	tetradifon	テトラジノン	カンザワハダニ	500~1000	30	1	1	1	-	-	0.05	-	-	-	prohibited
ディミリン水和剤	ジフルベンズロン23.5%	diflubenzuron	ベンゾイル尿素系	チャノホソガ	2000~4000	21	1	1	20	-	-	0.1	20	-	-	10
				ヨモギエダシヤク	2000											
テルスター水和剤	ビフェントリン2.0%	bifenthrin	ピレスロイド系 ヘレドリン系	チャノコカクモンハマキ、チャハマキ、チャノミドリヒメヨコバイ、チャノキイロアザミウマ、カンザワハダニ、チャノホソガ、ヨモギエダシヤク	1000	14	2	2	25	30	30	5	30	-	30	2
テルスターフロアブル	ビフェントリン7.2%			チャノコカクモンハマキ、チャハマキ、チャノミドリヒメヨコバイ、チャノキイロアザミウマ、カンザワハダニ、チャノホソガ、ヨモギエダシヤク	3000											
デルフィン顆粒水和剤	BT生芽胞及び産生結晶毒素10.0%	BT	BTと殺虫タンパク質生産物	チャハマキ、ヨモギエダシヤク	1000	発生初期(但し、摘採7日前まで)	-	-	許容値設定除外	-	許容値設定除外	-	-	-	-	許容値設定除外
				チャノコカクモンハマキ	1000~2000											

MRL(insecticide) 茶(殺虫剤)

使用回数

注)更新箇所:赤枠 日本の値に比べて輸出相手国の値が低い場合は紫色

2014/12/19 現在

薬品名	有効成分	有効成分 Active ingredient	種類	対象病害虫	希釈倍 率	収穫前 日数	本剤	有効成分	日本Japan (ppm)	Codex (ppm)	USA (ppm)	EU (ppm)	Hong Kong (ppm)	Russia (ppm)	Singapore (ppm)	Taiwan (ppm)		
テロン	ジクロロプロペン(D- D)97.0%	dichloropropene	ハロゲン化アルキル	ネコブセンチュウ	20L/10a	作付10~15 日前まで	1	1	-	-	-	0.05	-	-	-	-		
トアロー水和剤CT	BT産生結晶毒素 7.0%	BT	BTと殺虫タンパク 質生産物	ヨモギエダシヤク、チャノココモンハマ キ	500~ 1000	発生初期	-	-	許容値設定 除外	-	許容値設定 除外	-	-	-	-	許容値設定 除外		
トクチオン乳剤	プロチオホス45%	prothiofos	有機リン系	ハマキムシ類、チャノキイロアザミウ マ、カンザワハダニ、チャドクガ	1000	21	1	1	5	-	-	-	-	-	-	-		
トモノールS	マンシ油97%	petroleum oil	マンシ油(気門封 鎖)	チャトゲコナンシ、クワシロカイガラム シ、	50~100	10月~3月	-	-	許容値設定 除外	-	許容値設定 除外	許容値設定 除外	-	-	-	-	許容値設定 除外	
					50~150	5月~9月												
				チャノナガサビダニ、カンザワハダニ	50~150	10月~3月												
					100~ 150	5月~9月												
トレボン乳剤	エトフェンプロックス20.0%	ethofenprox	ピレスロイド系 ヘレトリン系	チャノホソガ、チャノミドリヒメヨコバイ、 チャノキイロアザミウマ	2000	21	2	2	10	-	5	0.01	-	-	-	-	-	
ネマモール乳剤	ジクロロジイソプロピル エーテル(DCIP)80.0%	dichlorodiisopro pyl ether	ハロゲン化アルキル	チャネグサレセンチュウ、カナヤサヤウセ ンチュウ	5~ 10L/10a	14	2(春秋1 回)	2	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-	
粘着くん液剤	ヒドロキシプロピルデンプ ン5%	hydroxypropyl starch	気門封鎖	カンザワハダニ	100	前日	-	-	許容値設定 除外	-	-	-	-	-	-	-	-	
ノーマルト乳剤	テフルベンズロン5.0%	teflubenzuron	ベンゾイル尿素系	ヨモギエダシヤク、チャノホソガ	2000~ 4000	7	1	1	20	-	-	0.05	-	-	-	-	5	
ハーベストオイル	マンシ油97%	petroleum oil	マンシ油(気門封 鎖)	カンザワハダニ	50~150	発芽前又は 摘採直後	-	-	許容値設定 除外	-	許容値設定 除外	許容値設定 除外	-	-	-	-	許容値設定 除外	
					100~ 150	5月~9月												
				クワシロカイガラムシ	50~100	10月~3月												
バースロイド乳剤	シフルトリン5.0%	cyfluthrin	ピレスロイド系 ヘレトリン系	チャノココモンハマキ、チャノキイロアザ ミウマ、チャハマキ、チャノホソガ、チャ ノミドリヒメヨコバイ	1000~ 2000	7	1	1	20	-	0.05	0.1	-	-	-	-	5	
バシレックス水和剤	BT生芽胞及び産生 結晶毒素10.0%	BT	BTと殺虫タンパク 質生産物	チャノココモンハマ キ	500~ 1000	発生初期(但 し、摘採7日 前まで	-	-	許容値設定 除外	-	許容値設定 除外	-	-	-	-	-	許容値設定 除外	
	チャハマキ、ヨモギエダシヤク、チャノ ホソガ	500																
パダンSG水和剤	カルタップ75.0%	cartap	ネライトキシン類 縁体	チャノキイロアザミウマ、チャノミドリヒ メヨコバイ、チャノホソガ	1500	10	1	1	30	-	-	0.1	-	-	-	-	1	
ハチハチ乳剤	トルフェンピラト15.0%	tolrenpyrad	電子伝達系 I 阻害剤	チャトゲコナンシ、マダラカサハラム シ、ツマクノアオカスミカメ	1000	14	1	1	20	-	30	-	-	-	-	-	-	10
				チャノナガサビダニ、チャノキイロアザ ミウマ、カンザワハダニ、チャノホソガ、 チャノホコリダニ、チャノミドリヒメヨコ バイ	1000~ 1500													
ハマキコンN	トートルリア	pheromone	交尾阻害	チャハマキ、チャノココモンハマキ	90/250 本	成虫発生初 期~終期	-	-	許容値設定 除外	-	許容値設定 除外	許容値設定 除外	-	-	-	-	許容値設定 除外	

薬品名	有効成分	有効成分 Active ingredient	種類	対象病害虫	希釈倍 率	収穫前 日数	本剤	有効成分	日本Japan (ppm)	Codex (ppm)	USA (ppm)	EU (ppm)	Hong Kong (ppm)	Russia (ppm)	Singapore (ppm)	Taiwan (ppm)
ハマキ天敵	チャハマキ顆粒病ウイルス 包埋体 1X10 ¹¹ 個 /ml リンゴコカクモンハマキ顆 粒病ウイルス	GV	チャハマキ顆粒病 ウイルス・リンゴコカク モンハマキ顆粒病 ウイルス	チャハマキ、チャノコカクモンハマキ	1000~ 2000	発生初期(但 し、摘採7日 前まで)	-	-	許容値設定 除外	-	-	-	-	-	-	-
ハリアート顆粒水和 剤	チアクロプリド30%	thiacloprid	ネオニコチノイド系	コミカンアブラムシ、チャノキイロアザミウ マ、チャノミドリヒメヨコバイ、チャノホリ ガ マダラカサハラハムシ	2000~ 4000 2000	7	1	1	30	-	-	10	-	-	-	0.1
ハリュースターフロアブル	ピリダベン15.0% ・ シエノピラフェン20.0%	pyridaben ・ cyenopyrafen	殺ダニ	サビダニ類、カンザワハダニ、チャノ ホコリダニ	1500~ 2000	14	1	ピリダベン: 2 ・ シエノピラフェ ン:2	スターマイト及びサンマイト参照							
ハロックフロアブル	エトキサゾール10.0%	etoxazole	殺ダニ	カンザワハダニ	1000~ 3000	14	1	1	10	15	15	15	15	-	15	5
ピラニカEW	テブフェンピラド10.0%	tebufenpyrad	殺ダニ	カンザワハダニ チャノミドリヒメヨコバイ	1000~ 2000 1000	21	1	1	2	-	-	0.1	-	-	-	2
ピリーフ水和剤	シハロトリン2.0% ・ ジフルベンズロン4.5%	cyhalothrin ・ diflubenzuron	ピレスロイド系 ・ ヘレトリン系 ・ ベンゾイル尿素系	チャノコカクモンハマキ、チャノホリガ、 チャノキイロアザミウマ	1500	21	1	シハロトリン:1 ・ ジフルベンズ ロン:1	サイハロン及びピレミリン参照							
ビルク水和剤	エトキサゾール5.0% ・ フェンプロパトリン7.5%	etoxazole ・ Fenproprathrin	エトキサゾール ・ ピレスロイド系 ヘレトリン系	チャノキイロアザミウマ、カンザワハダ ニ、チャノコカクモンハマキ、チャノミドリ ヒメヨコバイ、チャノホリガ	1000	21	1	エトキサゾ ール:1 ・ フェンプロパ トリン:1	ハロック及びロテイー参照							
ファルコンフロアブル	メキシフェノジド20.0%	methoxyfenozid e	ジアシルヒドラン 系	チャハマキ ヨモギエダシヤク、チャノコカクモンハマ キ、チャノホリガ ハスモンヨトウ	4000 4000~ 8000 8000	7	2	2	20	-	-	0.05	-	-	-	10
ブイハンターフロアブル	BT生芽胞及び産生 結晶毒素10.0%	BT	BTと殺虫タンパク 質生産物	ナガチャコガネ幼虫	125	発生初期	-	-	許容値設定 除外	-	許容値設定 除外	-	-	-	-	許容値設定 除外
フェニックス顆粒水和 剤	フルベンジアミド20.0%	flubendiamide	ジアミド系	ヨモギエダシヤク、チャノコカクモンハマ キ、チャハマキ、チャノホリガ、ハスモンヨ トウ	2000	7	1	1	40	50	-	0.02	50	-	50	-
フェニックスフロアブル	フルベンジアミド18.0%			チャノホリガ	2000~ 4000											
				チャハマキ、チャノコカクモンハマキ、ヨ モギエダシヤク、ハスモンヨトウ	2000											
フォース粒剤	テフルトリン0.50%	tefluthrin	ピレスロイド系 ヘレトリン系	ナガチャコガネ	9kg/10a	成虫飛来初 期(但し、7日 前まで)	1	1	0.2	-	-	0.05	-	-	-	-
プルートMC	ピリプロキシフェン9.0%	pyriproxyfen	ピリプロキシフェン	クワシロカイガラムシ	1000	1月~3月(一 茶30日前)	1	1	15	-	0.02	0.05	15	-	-	5
ベストガード水溶剤	ニテンピラム10.0%	nitenpyram	ネオニコチノイド系	チャノキイロアザミウマ、チャノミドリヒ メヨコバイ	1000~ 2000	7	2	2	10	-	-	-	-	-	-	-

MRL(insecticide) 茶(殺虫剤)

使用回数

注)更新箇所:赤枠 日本の値に比べて輸出相手国の値が低い場合は紫色

2014/12/19 現在

薬品名	有効成分	有効成分 Active ingredient	種類	対象病害虫	希釈倍 率	収穫前 日数	本剤	有効成分	日本Japan (ppm)	Codex (ppm)	USA (ppm)	EU (ppm)	Hong Kong (ppm)	Russia (ppm)	Singapore (ppm)	Taiwan (ppm)	
ホータニガードES	ホーベリア・バシアーナ GHA株 分生子 (1.6X10 ¹⁰ 個/ml)	<i>Beauveria bassiana</i>	昆虫寄生菌	クワシロカイガラムシ	500	発生初期	-	-	許容値設定 除外	-	許容値設定 除外	-	-	-	-	-	
マイトクリーン	ピリミジフェン4.0%	pyrimidifen	殺ダニ	チャノナガサビダニ、カンザワハダニ、 チャノホソガ、チャノホコリダニ	2000	14	1	1	5	-	-	-	-	-	-	1	
マイトコーネフロアブル	ビフェナゼート20.0%	bifenazate	殺ダニ	カンザワハダニ、チャノナガサビダニ	1000	14 遮光開始14 日前まで	1	1	2	-	-	0.02	-	-	-	-	
マッチ乳剤	ルフエヌロン5.0%	lufenuron	ベンゾイル尿素系	ヨモギエダシヤク、チャノキイロアザミウ マ、チャノコカクモンハマキ、チャハマキ、 チャノホソガ	2000~ 3000	7	1	1	10	-	-	0.02	-	-	-	5	
マトリックフロアブル	クロマフェノゾト5.0%	chromafenozide	ジアシル-ピトランシ 系	ヨモギエダシヤク、チャハマキ	1000	7	2	2	20	-	-	0.02	-	-	-	-	
			チャノコカクモンハマキ、チャノホソガ	1000~ 2000													
マブリック水和剤20	フルバリネート20.0%	fluvalinate	ピレスロイド系 ヘレドリン系	チャノコカクモンハマキ、カンザワハダニ	1000~ 2000	21	2	2	10	-	-	-	-	-	-	-	5
			チャノホソガ、ツマクアオカスカミ	2000													
			ヨモギエダシヤク、チャノミドリヒメヨコハ イ、チャノキイロアザミウマ	2000~ 4000													
			コミカンアブラムシ	4000													
ミルベック乳剤	ミルベメクチン1.0%	milbemectin	アベルメクチン系 ミルベマイン系	カンザワハダニ、チャノホコリダニ、チャ ノナガサビダニ、チャノホソガ	1000	14	1	1	0.7	-	-	0.1	-	-	-	-	2
モスピランSL液剤	アセタミプリト18.0%	acetamiprid	ネオニコチノイド系	チャノキイロアザミウマ、チャノミドリヒメ ヨコハイ、マダラカサハラハムシ、ツマ クアオカスカミ	2000	14	1	1	30	-	50	0.1	30	-	-	-	2
モスピラン顆粒水溶 剤	アセタミプリト20.0%			コミカンアブラムシ、チャノホソガ	2000~ 4000												
モスピラン水溶剤				チャノキイロアザミウマ、チャノミドリヒメ ヨコハイ、チャノホソガ	2000~ 4000												
ラービン水和剤75	チオジカルブ75%	thiodicarb	カーバメイト系	チャハマキ、ヨモギエダシヤク	1000	21	2	2	20	-	-	-	-	-	-	-	0.05
				チャノホソガ、チャノコカクモンハマキ	1000~ 1500												
ラービンフロアブル	チオジカルブ32.0%			チャノホソガ、チャノコカクモンハマキ	750~ 1000	14											
				チャハマキ、ヨモギエダシヤク	750												

薬品名	有効成分	有効成分 Active ingredient	種類	対象病害虫	希釈倍 率	収穫前 日数	本剤	有効成分	日本Japan (ppm)	Codex (ppm)	USA (ppm)	EU (ppm)	Hong Kong (ppm)	Russia (ppm)	Singapore (ppm)	Taiwan (ppm)
ラビサンスプレー	マン油98.0%	petroleum oil	マン油(気門封鎖)	クワシロカイガラムシ	70~100	10月~3月	-	-	許容値設定 除外	-	許容値設定 除外	許容値設定 除外	-	-	-	許容値設定 除外
				クワシロカイガラムシ	100~ 150	5月~9月										
				ハダニ類	70~100	10月~3月										
				ハダニ類	100~ 150	5月~9月										
				チャトゲコナシラミ	100~ 150	5月~9月										
				チャトゲコナシラミ	75	10月~3月										
ランネット45DF	メソミル(チオンカルブ)45.0%	methomyl	カーバメイト系	チャトゲコナシラミ、ハスモンヨトウ	1000	21	2	2	20	-	-	0.1	3	-	-	1
				コカクモンハマキ、チャハマキ、ミドリヒメヨコバイ、チャノホソガ	1000~ 1500											
				チャノキイロアザミウマ、ツマグロアオカスミカメ	1000~ 2000											
リースン顆粒水和剤	チアトキサム10.0% ・ ルフェスロン5.0%	thiamethoxam ・ lufenuron	ネオニコチノイド系 ・ ベンゾイル尿素系	チャノホソガ、チャノミドリヒメヨコバイ、チャノキイロアザミウマ、ヨモギエダシヤク、チャハマキ、チャノコカクモンハマキ	2000	7	1	チアトキサム:1 ・ ルフェスロン:1	アクトラ及びマッチ参照							
ロディー乳剤	フェンプロパトリン10.0%	fenpropathrin	ピレスロイド系 ・ ヘレトリン系	チャノミドリヒメヨコバイ、チャノコカクモンハマキ、チャノキイロアザミウマ、チャノホソガ	1000~ 2000	7	1	1	25	2	2	2	2	-	2	10
				チャハマキ、ヨモギエダシヤク、ツマグロアオカスミカメ	1000											
ロムダンフロアブル	テブフェノジド20.0%	tebufenozide	ジアシルヒドランシ系	ヨモギエダシヤク	2000	14	2	2	25	-	-	0.1	25	-	-	0.1
				チャノコカクモンハマキ、チャハマキ	1000											
ワークワイト顆粒水和剤	イミダクロプリド10.0% ・ スピノサド20.0%	imidacloprid ・ spinosad	ネオニコチノイド系 ・ スピノシン系	チャノミドリヒメヨコバイ、チャノキイロアザミウマ、チャノホソガ、チャノコカクモンハマキ、チャハマキ、ヨモギエダシヤク	2000	7	1	イミダクロプリド:1 ・ スピノサド:2	アドマイヤー及びスピノセス参照							
除虫菊乳剤3	ピレトリン3.0%	pyrethrin	ピレスロイド系 ・ ヘレトリン系	シャクトリムシ類	500~ 1000	10	3	3	3	-	1	0.5	-	-	-	-
				チャノホソガ	1000											

薬品名	有効成分	有効成分 Active ingredient	種類	日本Japan (ppm)	Codex (ppm)	USA (ppm)	EU (ppm)	Hong Kong (ppm)	Russia (ppm)	Singapore (ppm)	Taiwan (ppm)
ICホルト [®] -66D	塩基性硫酸銅28.1%	copper	無機銅	許容値設定除外	-	許容値設定除外	40	-	-	150	許容値設定除外
NCS	カーハム50.0%	Methylcarbamo dithioic acid ammonium	土壌消毒	-	-	-	-	-	-	-	-
Zホルト [®] -水和剤	塩基性硫酸銅58.0%	copper	無機銅	許容値設定除外	-	許容値設定除外	40	-	-	150	許容値設定除外
アミスター [®] -20フロアブル	アゾキシストロビン20.0%	azoxystrobin	トリアゾール類 DMI殺菌剤	10	-	-	0.1	10	-	-	5
インダー [®] -フロアブル	フェンブコナゾール22.0%	fenbuconazole	トリアゾール類 DMI殺菌剤	10	-	-	0.05	10	-	-	5
オンリーワン [®] -フロアブル	テブコナゾール20.0%	tebuconazole	トリアゾール類 DMI殺菌剤	50	-	-	0.05	25	-	-	10
カスミンホルト [®] (カッパ [®] -シン水和 剤)	カスガマイシン塩酸塩 5.7% ・ 塩基性塩化銅75.6%	kasugamycin ・ copper	ヘキサゾール系抗 生物質 ・ 無機銅	カスガマイシン 0.04	-	-	-	0.04	-	-	カスガマイシン 0.04
キュープロフィック ス40	塩基性硫酸銅71.2%	copper	無機銅	許容値設定除外	-	許容値設定除外	40	-	-	150	許容値設定除外
クワラビットホルテ	塩基性塩化銅73.5%	copper	無機銅	許容値設定除外	-	許容値設定除外	40	-	-	150	許容値設定除外
コサイド [®] 3000	水酸化第二銅46.1%	copper	無機銅	許容値設定除外	-	許容値設定除外	40	-	-	150	許容値設定除外
コサイド [®] ホルト [®]	水酸化第二銅76.8%	copper	無機銅	許容値設定除外	-	許容値設定除外	40	-	-	150	許容値設定除外

MRL(germicide) 茶(殺菌剤)

注)更新箇所:赤枠 日本の値に比べて輸出相手国の値が低い場合は紫色

2014/12/19 現在

薬品名	有効成分	有効成分 Active ingredient	種類	日本Japan (ppm)	Codex (ppm)	USA (ppm)	EU (ppm)	Hong Kong (ppm)	Russia (ppm)	Singapore (ppm)	Taiwan (ppm)
サルバトールME液剤	テトラコナゾール11.6%	tetraconazole	トリアゾール類 DMI殺菌剤	20	-	-	0.02	-	-	-	8
サンボルトー	塩基性塩化銅73.5%	copper	無機銅	許容値設定除外	-	許容値設定除外	40	-	-	150	許容値設定除外
サンリット水和剤	シメコナゾール20.0%	simeconazole	トリアゾール類 DMI殺菌剤	10	-	-	-	-	-	-	-
スコア顆粒水和剤	ジフェノコナゾール10.0%	difenoconazol	トリアゾール類 DMI殺菌剤	10	-	-	0.05	10	-	-	5

薬品名	有効成分	有効成分 Active ingredient	種類	日本Japan (ppm)	Codex (ppm)	USA (ppm)	EU (ppm)	Hong Kong (ppm)	Russia (ppm)	Singapore (ppm)	Taiwan (ppm)
ストロビーフロアブル	クレソキシメチル41.5%	kresoxim- methyl	ストロビルリン QoI殺菌剤	15	-	-	0.1	20	-	-	10
ダコニール1000	クロロタロニル TPN40.0%	chlorothalonil	有機塩素 クロロニル類(フタ ロニル類)	10	-	-	0.1	10	-	-	2
ダコニールエース	クロロタロニル TPN53.0%										
チルト	プロピコナゾール	propiconazole	トリアゾール類 DMI殺菌剤	0.1	-	-	0.1	-	-	-	0.15
ディートラベックス油 剤	メチルイソチオシアネート (MITC) 20.0% ジクロロプロペン (D-D) 40.0%	methyl isothiocyanate ・ dichloropropene	ジチオカーバメート 類及類縁体 ・ ハロゲン化ア ルキル	0.1 ・ -	- ・ -	- ・ -	0.02 ・ -	- ・ -	- ・ -	- ・ -	- ・ -
ドイツホルダー-A	塩基性塩化銅84.1%	copper	無機銅	許容値設定除外	-	許容値設定除外	40	-	-	150	許容値設定除外
ドイツホルダー-DF	塩基性塩化銅67.3%	copper	無機銅	許容値設定除外	-	許容値設定除外	40	-	-	150	許容値設定除外
トップジンM水和剤	チオファネート-メチル70.0%	thiophanate- methyl	MBC殺菌剤(メ ルベンゾイミダゾ ールカーバメイト)	10	-	-	0.1	-	-	-	-
トリフミン水和剤	トリフミゾール30.0%	triflumizole	イミダゾール類 DMI殺菌剤	15	-	-	0.1	-	-	-	5
ファンタスタ顆粒水 和剤	ピリベンカルブ40.0%	pyribencarb	ベンジルカーバメイト 類 QoI殺菌剤	40	-	-	-	-	-	-	-

MRL(germicide) 茶(殺菌剤)

注)更新箇所:赤枠 日本の値に比べて輸出相手国の値が低い場合は紫色

2014/12/19 現在

薬品名	有効成分	有効成分 Active ingredient	種類	日本Japan (ppm)	Codex (ppm)	USA (ppm)	EU (ppm)	Hong Kong (ppm)	Russia (ppm)	Singapore (ppm)	Taiwan (ppm)
フジトールフロアブル	塩基性硫酸銅23.0%	copper	無機銅	許容値設定除外	-	許容値設定除外	40	-	-	150	許容値設定除外
フイントフロアブル25	トリフロキシストロビン25.0%	trifloxystrobin	ストロビルリン QoI殺菌剤	5	-	-	0.05	-	-	-	0.05

薬品名	有効成分	有効成分 Active ingredient	種類	日本Japan (ppm)	Codex (ppm)	USA (ppm)	EU (ppm)	Hong Kong (ppm)	Russia (ppm)	Singapore (ppm)	Taiwan (ppm)
フロンサイト®SC	フルアジナム39.5%	fluazinam	ピリジナミン 2,6-ジニトロアニリン 類	5	-	-	0.05	5	-	-	5
フロンサイト®水和剤	フルアジナム50.0%										
ペニトール®水和剤	塩基性塩化銅84.1%	copper	無機銅	許容値設定除外	-	許容値設定除外	40	-	-	150	許容値設定除外
ヘルコート®水和剤	イミノクタジナルベシル酸 塩40.0%	iminocladine	グアニジン類	1	-	-	-	-	-	-	1
ヘルコート®フロアブル	イミノクタジナルベシル酸 塩30.0%										
ベンレート®水和剤	ベニミル50.0%	benomyl (MBC)	MBC殺菌剤(メ ルベンゾイミダゾー ルカーバメイト)	10	-	-	0.1	-	-	-	-
ホルト®水和剤	塩基性塩化銅84.1%	copper	無機銅	許容値設定除外	-	許容値設定除外	40	-	-	150	許容値設定除外
マネージ®DF	イミベンコナゾール30.0%	imibenconazole	トリアゾール類類 DMI殺菌剤	15	-	-	-	-	-	-	2
ムッシュホルト®DF	塩基性硫酸銅71.2%	copper	無機銅	許容値設定除外	-	許容値設定除外	40	-	-	150	許容値設定除外
ラリー®水和剤	ミクロブタニル10.0%	myclobutanil	トリアゾール類類 DMI殺菌剤	20	-	-	0.05	-	-	-	0.25
ロブラル®水和剤	イプロジオン50%	iprodione	ジカルボキシイミド 類	20	-	-	0.1	-	-	-	0.25

薬品名	有効成分	有効成分 Active ingredient	種類	対象病害虫	希釈倍率	収穫前日数	使用回数		日本Japan (ppm)	Codex (ppm)	USA (ppm)	EU (ppm)	Hong Kong (ppm)	Russia (ppm)	Singapore (ppm)	Taiwan (ppm)
							本剤	有効成分								
ザクサ液剤	グルホシネートPナトリウム塩11.5%	glufosinate-P-sodium	アミノ酸系	一年生雑草	250~500 ml/10a	春~夏期 7 (雑草生育期)	2	2	0.3	-	-	0.1	-	-	-	-
サンダーホルト007	グリホサートイソプロピルアミン塩41.0% ピラフルフェンエチル0.16%	glyphosate-isopropylammonium ・ pyraflufen-ethyl	アミノ酸系 ・ ピラゾール系(グアイゾール系)	一年生 及び 多年生雑草	200~500 ml/10a	7 (雑草生育期)	2	グリホサートイソプロピルアミン塩:2 ・ ピラフルフェンエチル:2	1 ・ 0.05	- ・ -	1 ・ -	2 ・ 0.05	- ・ -	- ・ -	- ・ -	0.1
ダイロン微粒剤	ジウロン(DCMU)3.0%	3-(3,4-dichlorophenyl)-1,1-dimethylurea	尿素系	一年生雑草	7.5~10 kg/10a	雑草発生前~発生始期	1	1	1	-	-	0.1	-	-	-	-
タッチダウンIQ	グリホサートカリウム塩43.0%	glyphosate-potassium	アミノ酸系	一年生雑草	300~500 ml/10a	7 (雑草生育期)	2	2	1	-	1	2	-	-	-	0.1
トレファノサイト'乳剤	トリフルラリン44.5%	trifluralin	ジントロアニリン系	一年生雑草 (ツユクサ科、カヤツリグサ科、キク科、アブラナ科を除く)	200~300 ml/10a	一番茶発芽前、摘採後 (雑草発生前) 但し摘採40日前まで	2	2	0.05	-	-	0.05	-	-	-	0.05
トレファノサイト'粒剤2.5	トリフルラリン2.5%				4~6 kg/10a											
バスタ液剤	グルホシネート18.5%	glufosinate	アミノ酸系	一年生 及び 多年生雑草	400~600 ml/10a	7 (雑草生育期)	2	2	0.3	-	-	0.1	-	-	-	-
ブリグロックスL液剤	ジクワットジブロミド7.0% ・ ハラコートジクワット5.0%	diquat dibromide ・ paraquat dichloride	ビヒリジリウム系 ・ ビヒリジリウム系	一年生雑草	600~1,000 ml/10a	7	3	ジクワットジブロミド:3 ・ ハラコートジクワット:3	0.3 ・ 0.3	- ・ 0.2	- ・ -	0.1 ・ 0.05	- ・ -	- ・ -	- ・ -	- ・ 0.2
ラウンドアップ	グリホサートイソプロピルアミン塩41.0%	glyphosate-isopropylammonium	アミノ酸系	一年生 及び 多年生雑草	250~500 ml/10a	7 (春~夏期雑草生育期)	2	2	1	-	1	2	-	-	-	0.1
ラウンドアップマックスロード	グリホサートカリウム塩48.0%	glyphosate-potassium	アミノ酸系	一年生雑草	300~500 ml/10a	7 (雑草生育期)	2	2	1	-	1	2	-	-	-	0.1